

令和4年度「古典の日」事業及び区民ギャラリー企画展の実施結果について

令和4年度「古典の日」事業及び区民ギャラリー企画展の実施結果について、以下のとおり報告します。

1 古典の日事業

(1) 目的・経緯

「古典の日」を11月1日とする法律が平成24年に制定されたことを受け、区では、平成25年度から、子どもを対象とした本事業を継続的に実施しており、今回で第10回目を迎えた。

(2) 実施内容

○日 程：令和4年12月4日（日） ○場 所：杉並芸術会館（座・高円寺）

○主 催：杉並区（運営協力：NPO法人 杉並で能楽を楽しむ会）

内容	場所	参加者数 (計466名)	アンケート結果 (区内95%、区外5%)
見てみよう！（鑑賞）			
・浪曲 [全2回] 浪曲師・玉川太福氏、曲師・玉川みね子氏が子どもでも楽しめる浪曲「豆腐屋ジョニー」と区制施行90周年を記念した「内田秀五郎一代記」を口演。その中で、参加者数名が舞台上で浪曲体験を実施。	座・高円寺2	① 149名 ② 147名 ※定員210名	①とても良い・良い97% ②普通2% ③あまり良くない・良くない1% ※アンケート回答者数245名
やってみよう！（体験）			
・殺陣(たて)体験 [全2回] 伝統文化である歌舞伎や時代劇の立回り体験。	阿波 おど りホ ール	① 25名 ② 25名 ※定員25名	①とても良い・良い94% ②普通4% ③あまり良くない・良くない2% ※アンケート回答者数55名 (参加者の一部保護者を含む)
・三線体験[全2回] 沖縄で古くから伝わる楽器「三線」の体験。		① 25名 ② 25名 ※定員25名	①とても良い・良い98% ②普通0% ③あまり良くない・良くない2% ※アンケート回答者数46名
・昔あそび[1回] お手玉や折り紙などの日本の昔あそび体験。		約70名 ※定員なし	①とても良い・良い85% ②普通4% ③あまり良くない・良くない11% ※アンケート回答者数26名



浪曲口演の様子



殺陣体験の様子

2 区民ギャラリー企画展

(1) 目的

阿佐ヶ谷・高円寺など杉並を舞台に心温まる日常を紡ぎ出す人気漫画の展示を通じて、区民等に杉並ゆかりの文化芸術作品に親しんでもらうとともに、街の文化的な魅力の再発見となる機会を提供する。

(2) 実施内容

○企画展名：真造圭伍「ひらやすみ」原画展 - 四季と日常 -

○真造圭伍氏のプロフィール

昭和 62 年石川県生まれ。平成 20 年に漫画家デビュー。高円寺に 6 年間住み、杉並を舞台とした漫画「ひらやすみ」を令和 3 年に初版して以来、現在までに 4 巻発刊している。本作は「マンガ大賞 2022」第 3 位に輝くなど、多くのメディアでも話題を集めている。

○日程(原画展)：令和 5 年 1 月 23 日(月)～2 月 4 日(土) ※1 月 28・29 日は閉庁日

日程(ウェブ)：令和 5 年 2 月 1 日(水)～3 月 31 日(金) ※反響に応じて期間を延長する

○主 催：杉並区（協力：株式会社 小学館）

内容	場所	来場者数	アンケート結果 (区内 53%、区外 47%)
原画展示			
デジタル主流の中、作者が手書きで描いた原画 55 点（カラー原稿 26 点、モノクロ原稿 29 点）を額装展示するとともに、作者の手書きイラスト冊子や作中の印象的なシーンをパネルにして展示。漫画「ひらやすみ」初となる原画展で、アンケートに協力いただいた方に、街歩きマップ（2,000 部限定）を贈呈。	区役所 2 階 区民ギャラリー	3,311 名	① とても良い ・良い 99.5% ② 普通 0.4% ③ あまり良くない ・良くない 0.1% ※アンケート回答者数 1,983 名
ウェブ展示			
スギナミ・ウェブ・ミュージアムでも同原画 55 点の電子データをウェブ上で親しめるように展示し、杉並ゆかりの文化芸術作品を国内外に発信。	スギナミ・ウェブ・ミュージアム	2,535 回 ※2/17 現在のウェブ閲覧回数	—



原画展示（縁側フォトコーナー）の様子



原画展示会場の様子